



加久藤小学校だより

発行日
令和5年 1月19日(木)
文責：校長 赤崎 好次

本年もどうぞよろしく申し上げます。

令和5年がスタートしました。

学校では、2学期後半が始まって、早2週間を迎えようとしています。

1月6日(金)の2学期後半のスタートにあたって、「本年度の授業日数は残り53日(6年生は52日)であること」、「自分の目標をしっかりと立てて1日1日を大切に過ごすこと」等の話をしました。

今年は卯年。ウサギは常に前へ飛び跳ねる動物。ウサギのように、前へ前へと一人一人が前進できる年になることを願っています。

保護者、地域の皆様には、本年も学校へのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



立派な門松を作っていただきました。

元PTA会長の境田政照さん(つばきの会)をはじめ、PTAの環境整備部の方々を中心に、昨年12月18日(日)に、写真右のような立派な門松を作っていただきました。当日は、雪の降る大変寒い日でしたが、およそ2時間半かけて作っていただきました。ご覧になられた方も数多くいらっしゃったことと思います。

門松は、玄関の門の前に飾り、外からの邪気や魔を防ぎ、年神様が降りてくるにふさわしい家の状態をつくるためと言われています。加久藤小学校に多くの幸がもたらされることを願っています。門松づくりにご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



ななつ星を見に行こう!

クルーズトレイン「ななつ星」が吉都線に入線し、えびの駅に停車するというので、歓迎と見学を兼ねて、えびの駅に行ってきました。

12月15日(木)は快晴のもと、3年生が見学に行きました。身近に見た「ななつ星」はとても迫力があり、豪華寝台列車にふさわしい風格を漂わせていました。ななつ星が近寄ってくると子ども達から、「わあ!すごい。」「乗ってみたい!」という歓声が上がっていました。乗客も降りてこられ、子ども達の歓迎にとっても喜んでおられました。車掌さんやみなほちゃんと記念撮影も行い、心に残る出来事となりました。



